

たんぽぽ通信

平成26年4月発行 第26号

社会福祉法人みその福祉会・ケアタウン成増



チームケアタウン

社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

先日の理事会及び評議員会にて平成26年度事業計画についてご審議いただきました。平成27年度介護保険制度改定で大幅な制度変更が予想される中、とても大切な年間計画として位置付けています。

主な重点項目としては、①特別養護老人ホームにおいて様々な条件が整った上で最期を迎えることが出来るよう「看取り介護」を進めて行くこと、②認知症の専門医や指導者のご指導を頂きながら「認知症ケア」に対する理解を更に深めて行くこと、③板橋区の環境経営支援事業による省エネコンサルティングの結果を踏まえ、省エネの為の設備更新を進めること、④今後の介護人材確保のため、未経験の方でも当法人における研修システムにより介護職員として1人立ちできるように受け入れ体制を充実すること、また毎年行っております地元中学校での「認知症サポーター研修」などにより、早い段階から広く介護の現場を知っていただく機会を作ることなどが挙げられます。

以上が主な重点項目ですが、平成26年度の事業計画と予算については職員との話し合いを重ね、詳細に至るまで計画として策定をしました。これらの計画を実施する上で一番大切なことは、全職員が同じ目標に向かい気持ちが一つに纏まることです。私は時々「チームケアタウン」という言葉を使い、他事業・部門と気持ちから常に繋がっている様子を表現しています。このつながりがご利用者に対して更に良いサービス提供が可能となり、職員がやりがいを持ち、悩みを抱えることなく仕事出来る環境が作れると考えています。

ご関係の皆様にはこれからもご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

